

まつやま 広報

■特集 平成24年度財政事情…4・5面

■子規博イベント 糸瓜忌……………6面

■市民ガイド……………7・8面

■松山まつり……………10面

無料メルマガ配信中!
松山Smile通信 検索

市公式携帯サイト

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/
市勢 平成25年8月1日 現在推計(前月比) ■面積:429.06km ■人口:516,524人(-31) ■男:241,027人 ■女:275,497人 ■世帯数:229,412世帯(+64) ■1世帯の平均:2.25人 ■人口密度:1,204人/km

かっぴりっく

友好交流を始めて4年、「夢の懸け橋」実現に尽力いただいた台北市などの関係者の皆さん、そして愛媛県や地元経済界、道後温泉旅館協同組合や道後伊佐爾波湯神社八町会など関係者の皆さんに厚く御礼申し上げます。

海外との交流は行政だけではなく、民間や団体間の動きが重要ですが、振り返ると、東日本大震災のとき、(財)台北市松山慈祐宮の皆さんから多額の義援金の寄託を受け、宮城県南三陸町に給水車などを寄贈することができました。

さらには温泉同士の交流、台北市での神輿鉢合せ、台湾ドラマの松山ロケなど、年を追うごとに台北市との友好の絆は深まっています。

また台湾の皆さんは親日家が多いことから、多くの観光客が日本を訪れます。昨年、台北市を訪れた台湾からの観光客数は前年比約80%増となっています。

台北松山空港と日本の航路は、羽田空港以外では初ですが、これをきっかけにさまざまな分野で交流が広がることを期待しています。

松山市長 野志克仁



初来松した郝龍斌 台北市長 (左から2人目)

本市の松山空港と台北松山空港間で10月11日と14日にチャーター便が運航されることになり8月4日、郝龍斌台北市長をはじめとした台湾政府・台北市政府等訪問団が来松し、県庁で正式発表を行いました。

愛媛 松山ー台北 松山 世界初の国際チャーター便運航へ!!



下元さん・金さん夫妻の登場で会場は感動の渦に

運航記者会見で郝市長は「チャーター便運航は両市にとって大変うれしいニュース。全ての分野での交流がさらに発展すると思う」と期待を寄せました。

その後訪問団一行は市役所や道後温泉本館などを訪問し、今年2月に開催された「この街で」ウェディング in 松山」で結ばれた松山市と台北市のカップル、下元浩晃さん・金想容さん夫妻をはじめ、多くの市民からの歓迎を受けました。

今回の交流では、放生園の「坊っちゃんカラクリ時計」をモデルにした「松山・道後温泉幸福からくり時計」を、(財)台北市松山慈祐宮の制作により台北市に設置することが決まったほか、JR松山駅と台北松山駅の鉄道駅同士の友好協定が結ばれることも決まり、本市と台北市の友好の絆がますます深まりました。

これまでの交流を振り返って……

- 平成21年 ●台北市に本市訪問団派遣
- 平成22年 ●台北市民約600人が来松
- 平成23年 ●東日本大震災復興支援として、(財)台北市松山慈祐宮などから義援金
- 平成24年 ●台湾ドラマ「アリスへの奇蹟」ロケを松山に誘致 ●台北市に道後温泉子ども神輿を寄贈

台北で披露された道後神輿鉢合せ

義援金で南三陸町に給水車を寄贈

お問い合わせは、観光・国際交流課 ☎948-6887・FAX 943-9001へ

おいしく楽しく 三津浜ぐらり 9/22日 三津バル+開催

食べ歩き・飲み歩きを楽しめる「バル」を、个性的で魅力ある店が集まる三津浜を舞台に開催します。

【日時】9月22日(日)11~21時
【会場】メイン会場・三津住吉公園(住吉二丁目)、および三津浜地区
【内容】メイン会場周辺三津浜近海の魚や島の食材を地中海料理も楽しめる

【前売りチケット予約】電話またはホームページで住所、氏名、電話番号、必要枚数を三津ハマル ☎95100100 <http://mitsuhamaru.com/mitsubar>

お問い合わせは、三津浜地区にぎわい創出実行委員会(坂の上の雲まちづくりチーム内) ☎9486942・FAX 9341804へ

9/15日 「子規のいる街」シンポジウム

「この街で」を生んだ「ことばのちから」が、ついに子規にアプローチ。ことばのまち松山の宝である子規の俳句に親しむと、子規を知り尽くした天野祐吉さんと、「この街で」の作詞作曲を手掛けた新井満さんをゲストにお招きし、「子規のいる街」シンポジウムを開催します。

パネリスト(敬称略)

竹田 美喜 (子規記念博物館館長) 新井 満 (作家・作詞作曲家) 天野 祐吉 (コラムニスト)

【日時】9月15日(日)13~15時(開場12時30分)
【会場】子規記念博物館(道後公園) 4階講堂
【定員】500人(先着順)
【料金】無料
※入場者には、子規にちなんだお持ち帰りお菓子を用意

お問い合わせは、都市ブランド戦略課 ☎9486952・FAX 9341844へ